

第17回 運営推進会議 報告書

令和7年 6月

第17回 運営推進会議

開催日時: 令和7年6月17日(火)
開催場所: デイサービスさくら
参加者: ご利用者代表 2名
ご家族代表 1名
地域代表 1名
高齢者あんしん支援センター 1名
事業所職員 2名

①施設概要

・事業所名 デイサービスさくら
・所在地 出雲市矢尾町273番地
・営業日 月・火・水・木・金・土(祝日を含む)
・休業日 日曜日、8月13日～8月15日、12月30日～1月3日
・営業時間 8:30～17:30 (サービスの提供時間 9:30～16:35)
・定員 18名

②利用者状況

※令和7年6月1日現在

登録者数	男性	5名	女性	34名
平均介護度	男性	1.8	女性	2
平均年齢	男性	82.8 歳	女性	86.8 歳

③週間利用者数

	月	火	水	木	金	土
男性	3	1	2	1	1	1
女性	13	14	13	13	17	9
合計	16	15	15	14	18	10

※令和6年11月～令和7年4月までの新規利用者 4名

④活動状況

◎施設内外の研修参加状況

- ・虐待防止研修「本質的支援で虐待を防ぐ」(R6.12外部研修) 1名参加
- ・虐待防止研修(R7.4内部研修)
- ・感染症対策研修 (R7.1内部研修)
- ・出雲認知症研修会(R7.5外部研修) 3名参加
- ・認知症研修会(R7.5内部研修)

◎地域交流

- ・令和7年7月8日に予定
→高浜コミュニティーセンター内、『湖風音の会』の皆様による
よし笛の演奏会を開催予定。

◎防災訓練

- ・北山の地滑り、土石流等の土砂災害が発生したと想定した訓練の実施

→指定避難場所である「高浜コミセン」への避難を行う
※ 訓練内容については 次ページ参照

⑤感染対策

◎新型コロナウイルス及び季節性感染予防対策の取り組みについて

- ・島根県より、R6.12インフルエンザ警報の発表あり。職員、ご利用者様にも感染
予防に努めて頂く様周知を行った。
- ・引き続き職員は毎朝の自宅での検温を行い、体調不良等あれば早めの受診を
を行う等して健康管理を行った。利用者様も同様、送迎時に体調の確認を行い
発熱等の変化があれば早期受診等をお願いし、感染予防に努めた。
- こまめな手洗い、手指消毒 ○ マスクの着用 ○室内換気の徹底を行った。

【高齢者虐待について】

◎高齢者虐待防止委員会の開催

- 開催日時： 令和 7 年 4 月 18 日（金）
参加者： 委員会構成メンバー 介護職員 4 名
目的： 安全な職場づくりへのアプローチ
内容： ・前年度、虐待の発生状況について
・虐待防止に向けた取り組みについて
・現在の職場環境や安全性について
・利用者及び職員の安全性向上につながる取り組みについて

◎虐待防止研修の開催

- 開催日時： 令和 7 年 4 月 25 日（金）
参加者： 介護・看護職員 10 名
内容： 動画を視聴し感想や意見報告を行った。
『ユマニチュードとは ～優しさを伝えるケア～』認知症ケア技法

利用者様に心穏やかに過ごして頂く事は、職員にとっても介護の人手不足による負担の軽減や、ストレスの緩和等となります。結果的には虐待防止に繋がると考えていますので、ユマニチュードの技法を学び、専門的な介護ケアを行いたいと思います。

【認知症研修について】

◎認知症研修の開催

- 開催日時： 令和 7 年 5 月 17 日（火）
参加者： 介護・看護職員 10 名
内容： ・「出雲認知症研修会」の参加報告
・冊子「どうして財布を盗ったて言うの？」から認知症やBPSDについて理解する
・認知症加算算定者の事例の検討を行う
※事例検討計画書を作成し、6月からケアを開始する

【防災訓練について】

開催日時:令和7年5月13日(火)14時30～

避難場所:高浜コミュニティセンター

参加者:利用者様14名・職員6名

乗車完了時間:19分

〈訓練設定〉

管理者.....⇒土砂災害が発生状況を職員に伝える

避難場所・必要物資を確認

玄関で利用者様の乗車誘導・確認(名簿チェック)を行う

最後に乗車、移動→リーダーより避難完了報告を受ける

リーダー.....⇒利用者様に避難の旨を伝える

避難時間の計測

車の手配・必要物資積載を依頼

利用者様の誘導を依頼

付き添い、車いす移動の利用者様の指示

ホール内の最終確認

配車・物資.....⇒車両の手配・必要物資積載

車両への乗車介助

誘導.....⇒車いすや付き添いが必要な利用者様に付き添い、玄関へ安全に移動

(ホールから玄関へ繰り返し誘導)

〈感想〉

- ・ホワイトボードやパネルを使い聞こえにくい利用者様にも避難することが分かりやすく伝わった
- ・計画通りにスムーズに ホール→玄関→車へと移動できた
- ・実際の緊急時に対応できるように、乗車の配置は決めずに行ってみて良かった
- ・送迎時の車の向きにすることで、利用者様も乗りやすかった
- ・職員の指示に従って、落ち着いて移動ができた。

〈反省点〉

- ・車の配車位置が間違っていた → 職員へ事前確認を徹底する
- ・緊急連絡先等の重要ファイル(災害時)の持ち出しを忘れた → 対策を検討する

〈課題〉

- ・「事前予告なし」で実施する
- ・事務所職員と連携し、合同避難訓練を行う

年令・地区別統計

	年令	～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
出雲市	里方町						1					1
	矢尾町						2		1			3
	平野町					1				1		2
	常松町					1			1			2
	高岡町							1	1			2
	日下町								1			1
	東林木町							2		1		3
	西林木町								1			1
	荻杼町						1	1				2
	稲岡町								1			1
	中野町						1					1
	大塚町							1				1
	小山町								1			1
	矢野町					1			1			2
	浜町							2				2
	荒茅町								1			1
	塩冶町							1				1
	大津町					1			1			2
	大杜町					3	2	3	2			10
合計						7	8	11	11	2		39

令和6年11月～令和7年5月の季節行事・活動について

11月	
12月	・忘年会
	・クリスマス会
1月	・クッキング(おはぎ作り)
2月	・節分レクリエーション
3月	・ひな祭り
4月	・桜、菜の花ドライブ
	・10周年記念行事
5月	・防災訓練

日々の活動では、午前中に個別活動や個別機能訓練を行っています。

個別活動では、皆様の興味があること、作業、脳トレ、運動等を提供し、個別機能訓練では計画書を基に、楽しく身体を動かす内容を考え実施しています。

午後からは、担当職員が日替わりで集団レクリエーションの内容を考え行っています。集団での活動は、皆様に声を掛け合って協力したり、一緒に笑って過ごされ、大切な交流の場となっています。

運営推進会議 報告書

デイサービスさくら

【報告・意見交換】

◎研修について

虐待防止、認知症の外部の研修に参加しました。

内部研修では、現在の改善点など意見を出し合い勉強会を行いました。

◎地域交流について

令和7年7月8日に、高浜コミュニティセンター内「湖風音の会」の皆様による
～よし笛～の演奏会を開催予定です。

今後も、地域のボランティアの方々と交流していけると良いと思います。

◎避難訓練について

当地域は、土砂災害警戒地区であり、近年、大雨による避難指示：レベル4等も発令
されています。

繰り返しの訓練で問題点を見つけることができます。

利用者に伝わりやすく、迅速で安全に避難できるように最善の避難方法を考えていき
たいと思います。

高浜コミュニティセンター

感想→こちらの利用者様の活動の様子を見学したのは初めてでした。利用者様の表情や様子を見させてもらって良かったです。

11月8日（土）コスモス祭りの開催を予定しています。どなたでもご覧になれますのでお越しください。

要望→地域のサロンはコロナ後から縮小されたり無くなってきました。要介護でないお元気な一人暮らしの高齢者の方が利用できる場所が欲しいと思っています。近所や地域との交流がないため交流の場が欲しいと実際に問い合わせもあります。

DS

利用者様の活動やどのように過ごされているかを見て頂けて良かったです。
午前中の活動では、できるだけご自身で活動内容を選んでもらうように声掛けをしています。ご自身のやる気や意欲に繋がっていくことが良いのではないかと思います。
地域の催し物に参加させていただける事はとてもうれしいです。今後も参加出来る行事等がありましたらよろしくお願いいたします。

地域のお元気な1人暮らしの高齢者様がボランティア等でお話や活動のお手伝いなど参加いただけると喜ばれると思います。昔話なども懐かしいお話もできることと思います。

あんしん支援センター

現在の高齢者の方は交流したい方もいればそうでない方もあり多様化しています。
個々のニーズにあった安心して生活を送るためには様々な支援が必要だと思います。

質問→こちらは利用者の方で、要支援者の方はいらっしゃいますか？要支援者の方の受け入れ先に悩まされています。受け入れの制限のあるデイサービスも多くあります。

DS

要介護1～4の利用者様がいらっしゃいます。
要支援者の利用者様は1名いらっしゃいます。10年という月日を要支援者のままでお元気に過ごされています。
入浴の必要性の高い要介護者の方のご利用を優先させていただいています。

ご利用者 A 様のご家族（ご主人）様

利用するようになって本人も楽しみにして喜んでいきます。利用日は、畑や自分の頼まれた仕事（大工）をしたりしています。買い物や炊事、洗濯もしています。
気になることはありますが、このまま元気でデイサービスに通えたらよいと思います。

DS

ご利用開始後も食事が殆ど摂れないため心配されていました。炊事や洗濯も頑張られて今も奥様（利用者 A 様）を支えられています。ご主人のこれからの生活もありますので、ご不安なこと等何でもご相談ください。

ご利用者様 A 様

週 3 回利用しています。デイサービスに来ると楽しいので利用日を楽しみにしています。

家の花をデイサービスに持ってくると職員さんに喜んでもらったり、「花の名前は何だろう？」と一緒に他の利用者さんと話をしたりするそんな交流が楽しいです。

DS

ご利用 1 年くらいになられます。当初は食事が殆ど摂れず付き添いで過ごされていました。途中入院されましたがお元気になられて戻って来られました。その後は自立し食事も摂れるようになられました。ご自身のペースで和やかに過ごされています。

ご利用者様 B 様

最初はどんなところかと思ったが、利用してみたら楽しくて利用日が楽しみになりました。楽しいことは話をする事で、名前を呼んで話し掛けてあげるとその人の笑顔が見られたりする。話をしてその人がどんな人か引き出すことができる。

DS

週 2 回のご利用で 6 ヶ月くらいになられます。いろいろな利用者様に平等に声を掛けてくださいます。ご自身から名前でも声を掛けられるので、他の利用者様の名前をしっかりと覚えられたり得意なことなどよく観察されています。午前中の個別の活動では、計算プリントや塗り絵に集中してされることもあります。